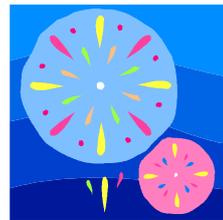


BPT (バイオマスプロジェクトチーム) だより No.10

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm



平成 17 年 8 月 18 日 (木)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況 等

○ 木質バイオマス利活用実用化促進事業

炭化試験の実施 (6月27日～8月1日)

高機能な木炭が安定生産できるシステムの確立に向け、炭化条件と木炭性能の関連性を把握するための炭化試験が実施されました。生産された木炭の各性能については、共同研究を行っている千葉大学において現在分析が進められています。



また、炭化試験施設(写真)背後にある施設は、炭化時に発生する排熱の利活用についてデータを収集するための排熱利用施設で、今後、炭化試験と併行して排熱利用試験も実施される予定です。

○ 山田町での農林水産バイオリサイクル実証研究



メタン発酵槽の調整のため、家畜排せつ物と野菜の絞り汁を投入し、メタンガスの濃度が上昇中です。また、山田町地元関係者を対象とした見学会兼説明会が実施されました。(7月27日)

炭化装置

炭化装置の据付工事が始まりました。

○ バイオマス立県ちばアドバイザー委員会の開催

今年度第1回目となるバイオマス立県ちばアドバイザー委員会を開催しました。

(8月3日 山田町公民館)

- ・バイオマスの環づくり交付金
- ・山武町バイオマスタウン構想経過報告
- ・山田町でのバイオマス多段階利用の実証研究

以上の議題について、質疑応答、意見交換を行いました。委員会の内容については後日県HPで公開する予定です。



山田バイオマスプラント説明

2. 国・大学・市町村等との連携

○ 第2回「山武町バイオマスタウン構想推進委員会」の開催

バイオマス資源の有効な利用方法に関する協議と、山武町バイオマスタウン実現に向けた町内外の関係者による協力体制の整備を推進するため、第2回委員会が開催されました。（7月11日～12日）

- ・バイオマス有機農業部会
- ・森林バイオマス部会
- ・バイオマスタウンさんぶ部会

委員会は上記3部会に分かれての分科会を実施し、その後は全体で意見交換を行いました。

8月下旬開催予定の次回委員会までに、構想書案を策定予定です。



委員長挨拶

○ 国への要望活動

バイオディーゼル燃料の一層の導入推進を図るため、国（経済産業省、財務省、国土交通省、総務省、農林水産省）への要望活動を実施しました。（7月20日）

3. 普及啓発活動・その他

○ 「WOODフェスティバル」への参加

千葉県木材市場協同組合が夏休みの時期に木材市場（東金市山田）を開放して毎年開催している「WOODフェスティバル」（7月30日（土））に出展参加して、県内のバイオマス利活用の取組紹介や、木質バイオマス関連事業のPRと木炭の無償配布と併せたアンケートを実施しました。



○ 政策ピックアップ

県の様々な政策について、広報グループが担当課へインタビューし、その内容を県HP上で紹介しています。今月はバイオマスプロジェクトチームの取り組みを特集していますので、下記サイトにアクセスしてみてください。

2005年8月3日号

「バイオマス立県ちば」の推進～資源循環型社会の構築へ向けて～

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/b_kouhou/pickup/index.html

○ バイオマスプラスチック利用に向けて

県消費生活情報誌「ゆたかな消費者」平成17年9・10月号（8月10日発行）で、植物由来バイオマスの利用の広報をしています。（「ゆたかな消費者」は、県消費者センター、県内市町村窓口、県民センター、駅等で配布。）